第 2 回スヌーズレン国際資格認定セミナーの実施報告

●開催日 ：2026 年 11 月 14 日～15 日

●会　場 ： 国立病院機構仙台西多賀病院・療育訓練室　　●講　師 ： 姉崎　弘

今回は、東北地方の重症児者療育を日々担っている保育士の皆様が大変熱心に参加され、スヌーズレンの歴史、基本的な考え方や脳科学の基礎理論、心地良い適度な刺激を体感する、クッションのリラックス効果の体験と実験計測による検証、実践 VTR の視聴、さまざまな評価方法のレクチャー等があり、最後に参加者が事前に提出した実践レポートの発表を行い、スヌーズレンの学びを相互に深めると共に参加者各自の実践力の向上に資するセミナーを皆様のご協力を得て実施することができました。ISNA 名誉会長のクリスタ・マーテンス博士の考案された国際的に認証されたスヌーズレンの資格認定課程に基づく「国際スヌーズレン支援士」の資格を 3 名の皆様が取得されました。誠におめでとうございます。大変有意義な学びの時をお互いに共有できて感謝しております。この資格セミナーの開催に際して、参加を呼び掛けて下さった北海道・東北地区国立病院機構支部長の鈴木美智子先生並びに当日の会場準備等の雑事を一手に担って下さった国立病院機構仙台西多賀病院主任保育士の青山玲子先生に心よりお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

この資格の取得は、①スヌーズレンの実践ができるようになる。②利用者のニーズに応じたスヌーズレンの部屋や環境、器材・用具が用意できるようになる。③保護者等に対して自分のスヌーズレン実践の説明ができるようになる。この 3 点の基礎を保障するものです。これまで、よくわからないまま自信が持てないまま、器材や用具を並べてスヌーズレンの実践をされていた方がおられましたが、今回参加の皆様はスヌーズレン実践に必要な基礎理解を知識と体験を通じて獲得することができましたので、これからは自信をもって利用者のニーズに応じたスヌーズレンの実践を楽しく行って下さい。今後も引き続き自己研鑽に励まれて、利用者や対象者一人ひとりの「心やニーズ」を何よりも大切にされて、力量をさらに高めていかれることを願っております。

2026 年 11 月 16 日　　ISNA 日本スヌーズレン-MSE㊮研究・資格認定協会 理事長
ISNA 日本スヌーズレン総合研究所 終身名誉会長
九州女子大学人間科学部 教授
国際スヌーズレン専門支援士スーパーバイザー　姉崎　弘



第 2 回スヌーズレン国際資格認定セミナー参加の様子